

「ダムカード収集の魅力」

洋友会の皆様、こんにちは

私が、ダムカード収集を始めたきっかけは、地方新聞紙「山陽新聞」に、岡山県を表する三大河川(吉井川・旭川・高梁川)のダムについて紹介があり、岡山県中央部を南北に流れている旭川水系についてのダムカード配布箇所の記事を読んだ事。

ダムカード入手のため、カブ(110cc)で、岡山市内を出発、檜井(高梁川水系)・鳴滝・竹谷・河平・旭川(旭川水系)ダムの紹介があり、檜井・鳴滝・竹谷・河平ダムは無人管理事務所のため、現場を訪問した証として、ダムの写真を撮影し、旭川ダム管理事務所のインターホンにて、ダムカード要望すると、係員が出てきてどこのダムを訪問したか質問され、撮影した写真を見て訪問先のダムカードと、旭川ダムのカード計5枚のカードを入手できました。(走行距離 180 km)



このカードは、国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムにおいてダムのことをより知ってもらう為、平成 19 年よりカードを作成し、ダムを訪問した方に配布されます。

カードの大きさは、運転免許証サイズで、大人のトレーディングカード。

まさにハマると、危ない類のトレーディングカードカード。

完全にハマりました。

カードを掲載する情報項目などは全国統一したものにしており、おもて面はダムの写真、うら面はダムの形式やダムの貯水池の容量・ダムを建設したときの技術等の、基本的な情報から、マニアックな情報までを凝縮して載せています。

カードは、国土交通省と水資源機構の管理するダムの他、一部の都道府県や、発電事業者の管理するダムで作成し、ダムの管理事務所やその周辺施設で配布されています。

カードにハマった理由

ダム管轄のダム管理事務所を訪問し、1枚入手すると、山の中をはるばる山奥へとダム探しに入っていくとやがて、現れたダム湖の大きさや、貯水している壁の高さ、堰堤の長さ等に驚きと感動し、次のダムへの期待と感動を胸ふくらませ、次から次へとカード収集が止まりません。

※ダムカードは、ダムを訪問しないと入手できません。

ダムカード入手情報

ダムカード配布されているダム管理事務所を、ネット検索し、道路地図帳・グーグルマップ・ヤフカーナビ等で、事前検索しドライブ・ツーリング計画を立案する。

ダムの楽しみ方

四季に応じて、ダムを訪問すると、湖畔に植えている植林及び、ダム管理事務所付近の植物を鑑賞するのも、心が癒されます。

ダムカード収集実績

ダムカードを、収集して3年経過いたしました。

現在のカード保有数は、53枚です。

内訳

岡山県 16枚・鳥取県 6枚・広島県 5枚・

徳島県 3枚・香川県 16枚・愛媛県 4枚・高知県 4枚

これからも、中国・四国地方のダムカード全県制覇に向け頑張りたいと思います。

※次のページに、昨年、秋の懇親会に参加した帰りに立ち寄った高知県鏡ダムのダムカードの裏面と、表面のカードを添付しております。

表面の右肩上の記号と右下の記号の意味を記載いたしました。


DAM-DATA

所在地: 高知県高知市
 河川名: 鏡川水系鏡川
 型式: 重力式コンクリートダム
 ゲート: クレストゲート×1門
 オリフィスゲート×2門
 ジェットフローゲート×1門
 堤高・堤頂長: 47.0m、150.0m
 総貯水容量: 938万m³
 管理者: 高知県
 本体着工/完成年: 1963/1967年

高知家

詳しいデータはこちら <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/1701061/>

こだわり技術


 ダム本体コンクリートに高知県で多く産産される石灰石を骨材として使用しています。また、併設する鏡川発電所では、一般家庭約3500戸分の発電をしています。高知市の水瓶として、濁水時には鏡川の水位をmm単位で調整しています。

詳しいデータはこちら

ランダム情報

土佐藩5代藩主山内豊房が「我が影を映すこと鏡の如し」として名付けられ、竜馬さんも子供のころに泳いだといわれる鏡川の中流部に建設されたダムである。また、貯水池上流部はアユ釣りのスポットとして賑わい、ダム周辺は桜が多く、春には多くの花見客が訪れます。

ダムカードの見方

ダムの利用目的

- F: 洪水調節
- N: 流水の正常な機能の維持
- A: 農業用水
- W: 上水道
- I: 工業用水
- P: 発電

ダムの型式

- G 重力式コンクリートダム
- HG 中空重力式コンクリートダム
- A アーチ式コンクリートダム
- GA 重力式アーチダム
- E アースフィルダム
- R ロックフィルダム
- RG 水門

